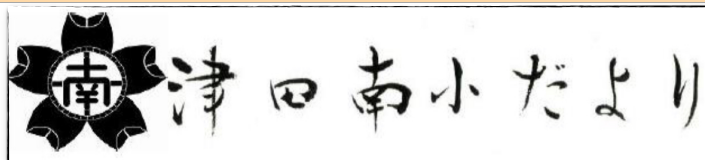


相手に伝えたいことが伝わるように話ができる、大切なことを意識して聞くことができる子どもの育成  
～子ども達が話してみたい、聞いてみたいと思う授業づくりをしています～



命を守り  
命を育む  
学校

第15号  
令和3年12月23日  
児童数862名

## ほうかご やす ひ かてい 放課後やお休みの日における、ご家庭でのルールづくりを！

【スマートフォン、ゲーム機などの使用ルールも必ず決めておいて下さい。】

子ども達は友達と、放課後やお休みの日に一緒に遊ぶことをとても楽しみにしていると思います。またこの友達との関わりは、コミュニケーション力を育むためにも大変重要なものです。



さて冬休みを前にご家庭の子ども達の外出時などのルールをご確認願います。

まず、冬休みであるため子ども達の活動範囲が普段より少なからず広がります。「いつ、どこで、だれと遊んで、何時に戻ってくるのか。」は必ず確かめておいてください。お友達のお名前が出てきたら、それを書き留めたり、機会があれば保護者同士で顔を合わせたりしてください。子ども達がお互いに安心して過ごせることにつながります。

次に、ご家庭のルールは、子ども達が自立するためにとっても大切です。単に「ダメダメ。」を伝えるだけではなく、お子様と時間をかけながらもコミュニケーションを図ることが必要です。

このように、ご家庭における子ども達の外出時などのルール作りは、子ども達が人に流されずに自分自身を確立させる重要な土台となります。また、これに関してお子様との会話のやりとりが必要となりますが、葛藤も生むことでしょう。しかし、子ども達にとっては自立への第一歩となります。後々までお子様の心に響き続きます。実は、この会話のやりとりこそが、お子様の心のエネルギーにもなり、心の充電にもつながることになるのです。

保護者におかれましては、大変お忙しい日々とは思いますが、「子ども達の命をまもり、命を育む」ためにもご家庭でのルールづくりを、お子様とともにぜひよろしくお願いたします。

